

“キャリアアップ”と“つながる”ための情報です
 気になる学会・研究会、セミナーなどに出かけよう！

Information

参加者・演題募集中

看護教育 全国模擬患者学研究 大会

11月6日締切／東京

参加者募集

日時：11月23日（祝・木）10:00～16:30

会場：剛堂会館ビル（東京都千代田区）

プログラム：「第1部 模擬患者の活用の実際」講演①「東京医科大学臨床実習における模擬患者の活用を通して」原田芳巳（東京医科大学医学部医学科総合診療医学分野）／報告①「看護師継続教育における模擬患者の活用と効果」伊藤まゆみ（共立女子大学看護学部）／報告②「さまざまな模擬患者の活動の実際」ライフ・プランニング・センター 模擬患者ボランティア／「第2部 模擬患者を上手に活用するために」講演②「卒後臨床教育に模擬患者を活用——ペンシルベニア大学外科での実例」宮坂清之（聖路加国際病院麻酔科／聖路加国際大学シミュレーションセンター）／報告③「地域住民と共に——模擬患者の育成について」本田芳香（自治医科大学看護学部）／講演④「医療従事者教育に模擬患者を上手に活用していくために」阿部幸恵（東京医科大学病院シミュレーションセンター）参加費：4000円、LPC会員3000円
 定員：150名
 申込方法：ホームページより

訪問看護

日本訪問看護財団 2017年11月 2018年1月 開催研修

11月1日など／全国

受講者募集

■集中セミナー（3研修同時開催）

日時：11月11日（土）10:00～16:30

会場：ベルサール新宿グランドホール1Fおよび5F（東京都新宿区）

プログラム：①在宅看護における

ストレングスマデルの活用（認定

看護師フォロアアップセミナー）

／②訪問看護におけるリハビリ

テーション強化セミナー／③看護

職起業家交流セミナー——訪問

看護ステーション経営のリスクマ

ネジメント

受講料：会員6000円、非会員

1万円

申込方法：財団ホームページより

■訪問看護サミット2017

日時：11月12日（日）9:30～16:00

（受付開始：9:00）

会場：ベルサール新宿グランド

ホール（東京都新宿区）

プログラム：特別講演「人が今を

よりよく生きるために」小澤竹俊

（めぐみ在宅クリニック院長）／シ

ンポジウム「専門職の役割と

チームアプローチ」細野純（細野

歯科クリニック院長）・土居由有

子（アインホールディングス上席

執行役員／薬剤師）・中村春基（日

本作業療法士協会会長・田高悦

子（横浜国立大学大学院医学研究

科地域看護学分野教授）／基調講

演「地域包括ケアシステム推進政

策の最新情報と訪問看護への期

待」鈴木健彦（厚生労働省老健局

老人保健課課長）／シンポジウ

ム「チームアプローチにおいて訪

問看護をどう発展させるか」平原

優美（本財団立あすか山訪問看護

ステーション統括所長）・中島由

美子（恒貴会訪問看護ステーション

愛美園所長）・藤田みか（栃木

県看護協会立とちぎ訪問看護ス

テーションみぶ所長）・佐藤美穂

子（日本訪問看護財団常務理事）

参加費：一律5000円

定員：700名

申込方法：下記財団ホームページ

より

■日本訪問看護財団

〒150-0001

東京都渋谷区神宮前5-8-2

日本看護協会ビル5F

☎03-5778-7001

☎03-5778-7009

http://www.jnft.or.jp

■医療的ケア児等支援における医

療・福祉・教育等の連携

日時：11月18日（土）13:30～17:30

会場：愛媛県武道館大会議室（愛

媛県松山市）

対象：医療的ケア児等の支援に関

わるすべての専門職者（医師・相

談支援専門員・看護師・理学療法

士・作業療法士・保育士・薬剤師・

教育関係者・行政担当者など）

内容：医療的ケアのある子どもた

ちなどの成長・発達の特徴など／

多職種で、計画相談を体験しよ

う！／入院から在宅移行期にお

ける支援の実例／医療・福祉の連

携を基盤とした計画相談、相談支

援・チームケアの実例／小児在宅

におけるコーディネーションの現

状と課題／愛媛県でのコディ

ネーションの現状と課題／演習

（グループワーク、質疑応答）

講師：矢野喜昭（愛媛県立子ども

療育センター副所長・小児神経科

医・谷口由紀子（淑徳大学看護栄

養学部地域看護学領域助手）

参加費：無料

定員：80名

■精神障がい者の在宅看護セ

ミナー

※精神科訪問看護基本療養費の届

出要件を満たす20時間以上の研修

に対応

日時：12月8日（金）～10日（日）

会場：CIVV研修センター新大

阪東5階E5ホール（大阪市東淀

川区）

対象：保健師、看護師、准看護師、

作業療法士

内容：精神保健福祉の現状と動向

／精神科訪問看護の動向と制度活

用／精神障がい者を介護する家族

支援について／精神障がい者及び

家族を地域で支えるための社会資

源と制度の活用／精神疾患と治療

について／精神科訪問看護の基礎

締切：11月6日(月)12:00

開 ライフ・プランニング・センター 健康教育サービスセンター
〒102-0093
東京都千代田区一番町29-12

一番町進ビル1階
☎03-3265-1907
FAX 03-3265-1909
http://www.jpcc.or.jp/

高次脳機能障害

日本脳損傷者ケアリング・コミュニティ学会

12月2日・24日/東京

受講者募集

研修会

日時：12月2日(土)10:00~16:00

会場：JRR東京総合病院(東京都渋谷区)

テーマ：伝えることから始める私たちの高次脳機能障害

参加者：障害のある人、家族、医療・福祉関係者、学者、学生など

参加費：1000円

申込方法：①氏名(フリガナ)、②職種、③所属機関名、④連絡先を明記し、FAXで送信

コーチング研修会

日時：2018年2月24日(土)9:30~17:30(受付9:00~)

会場：日本理学療法士協会(東京都港区)

内容：①コーチングの概要、②ゼロポジション、③非言語的姿勢、④ポジシンの重要性、⑤傾聴のスキル、⑥閉じた質問、⑦開いた質問、⑧質疑応答

講師：新保幸洋(東邦大学理学部教養科教育学教室・教員養成課程教授・教務主任)

対象：医療・行政・福祉に携わる全専門職

定員：30名

参加費：6000円、懇親会4500円

申込方法：①氏名、②職種、③所属機関名、④連絡先、⑤懇親会参加の有無を明記し、FAXで送信

【以下共通】
開 学会事務局
☎03-5432-9338

看護教育

日本看護学会教育実践を研究するためのワークショップ

12月9日/兵庫

日時：12月9日(土)14:00~17:00

会場：甲南女子大学9号館921教室(神戸市東灘区)

内容：①SOTLの基礎知識、②教育実践の研究アイデアから研究計画へ、③教育実践研究の事例

講師：佐藤浩章(大阪大学)

事例提供：大串晃弘(宝塚大学)

募集人数：100名(先着順)

参加費：会員1000円、非会員2000円

申込方法：①名前(ふりがな)、②所属、③会員の方は会員番号、④メールアドレスをメールで送信

開 開催事務局
✉kenkyu2017@jane-ns.org

／日常生活の援助のポイント／精神障がい者及び介護者家族への医療継続支援について／精神障がい者及び介護者家族への対人関係の援助／精神科訪問看護の実践

講師：望月聡一郎(国際医療福祉大学成田看護学部教授)・菅間真美(聖路加国際大学大学院精神看護学教授)・谷口典男(浅香山病院精神科医局精神科院長・古市尚志(浅香山病院医療福祉相談室副主任)・富川順子(大阪府立大学大学院看護学研究科准教授・精神看護専門看護師・佐藤美穂子(財団常務理事)

受講料：会員2万円／非会員4万円

※3日間全講義受講者には修了証を発行

セミナー
日時：2018年1月27日(土)

会場：ハートンホテル南船場2階 サイプレス(大阪市中央区)

対象：訪問看護師、退院調整に関わる看護師、社会福祉士、介護支援専門員など

内容：退院前支援の必要性／患者・家族の意思決定支援／在宅ケアチームとの連携のポイント／病院の看護師と訪問看護師との協働による在宅移行期・退院後の支援の実践／病院看護師と訪問看護師の看看連携の促進と地域での取り組み／困難な事例の在宅移行支援／病院から在宅への移行支援について／意見交換

講師：交渉中(病院退院支援看護師、訪問看護師など)

受講料：一律8000円

■在宅での喀痰吸引・経管栄養管理
※第3号研修における実地指導者の養成セミナー
日時：1月28日(日)

会場：ハートンホテル南船場2階 サイプレス(大阪市中央区)

対象：退院支援に従事する病棟看護師、医療的ケアを行う介護職員との連携および指導に携わる訪問看護師など

内容：介護職員等による喀痰吸引等に関する研修制度と安全管理／喀痰吸引と経管栄養の実地研修(演習含む)／実地研修指導者の実践

講師：安藤真知子(財団事務局次長)・長濱あかし(財団立刀根山訪問看護ステーション統括所長・村田直子(財団立刀根山訪問看護ステーション所長・訪問看護認定看護師)

受講料：会員8000円／非会員1万8000円

【以下共通】
開 日本訪問看護財団
〒150-0001

東京都渋谷区神宮前5-8-2
日本看護協会ビル5F
☎03-5778-7005
(研修担当)

FAX 03-5778-7009

http://www.jvnt.or.jp

■2017年度「訪問看護eラーニング」
開講日：4月20日(木)

申込期間：12月5日(火)まで
受講可能期間：ユーザID・パスワード配信日から5か月間
(受講可能期間終了後、1か月の閲覧期間あり)

受講方法：インターネットを利用した通信教育

内容：「新たな訪問看護研修ステップ1」に準じた訪問看護に関する基礎的内容(訪問看護概論、訪問看護対象論、訪問看護展開論、在宅ケアシステム論、訪問看護技術論、訪問看護管理論)

※修了者には、「訪問看護eラーニング」修了証書を発行。修了後、所定の実習を実施した者には「訪問看護研修ステップ1」の修了証書を発行。詳細は下記財団ホームページ参照。

受講料：1万6000円

申込方法：財団ホームページより

開 「訪問看護eラーニング」ヘルプデスク
☎03-5860-5322

✉support@netlearning.co.jp
http://www.jvnt.or.jp/